



高き理想

1年次『山形のスペシャリストに聞くトップセミナー』を実施しました

11月6日（水）ホームルーム活動の時間に、1年次生を対象に『山形のスペシャリストに聞くトップセミナー』を実施しました。この事業は、山形県内において、各分野で活躍するイノベーター（スペシャリスト）による講話により、社会人・職業人としての意識を高め、山形県の将来を担う高い志を持った人材を育成し、高校生の県内定着や進学後の県内回帰等に寄与することを目的とする、県教育委員会の企画です。本校ではOGでもあります有限会社西谷取締役の西谷友里氏をお招きし『常識を変えていく。本気で楽しめる大人になる。』と題して講演をいただきました。

当たり前のことを当たり前にする、夢は一つに絞る必要はない、意味のないことなんてない、必ず【点】が【線】になるなど、西高生へのメッセージをたくさんいただきました。生徒の感想をいくつか紹介します。



- ・「チャンスを逃さずやってみる」ことの大切さを学んだ。人生の中で、夢が何も叶わない時期があると思う。しかし、「やってみたい」という気持ちがあれば、前に進んでいけるということがわかった。
- ・世の中に意味のないことなんてないからこそ、必ず点が線になることをめざして一つ一つのことを大切にしながら勉強や部活に取り組みたい。

2年次『進路講演会』を実施しました

11月13日（水）には、河合塾より佐々木一幸氏を迎え、2年次生向けに進路講演会を実施しました。修学旅行を終え、2学期末そして3年0学期（2年3学期のこと）に向かうこの時期に、大学受験に向かう心構えや戦略の立て方などについて、昨年度の入試結果などの具体例も織り交ぜながらお話いただきました。



まずは、目標達成に向けて自分自身を振り返る機会を持つようことのお話がありました。進路を自分事として真剣に考え、どうすべきか考えて行動する習慣や失敗を恐れずに挑戦する姿勢を持ち続けているか自分自身を点検してみましょう。

共通テストも山形大学や東北大学などの二次試験も教科書の内容が基本となります。教科書の内容を「常識」といえるまで深く理解することが重要で、教科書の例題と章末問題に徹底して取り組んで合格した人の話もお聞きしました。2年次後半の大切さを自覚しつつ、目標達成に向けてたゆまず進んでいきましょう。

内容についての質問やご意見は
進路指導課 竹田 までお知らせください。